

◆エントランスホール

<陶磁> 高橋 紘 色絵背黒鶴飛遊図壺
末岡 信彦 色絵野葡萄図扁壺
色絵金銀彩栗図壺
飯能焼 鉄絵白彩花文蘭引
磯矢 阿伎良 朱塗磨壺

バーナード・リーチ 黒釉六角瓶
大平 和正 自然釉水器
飯能焼 筒描蔓草文土瓶
<絵画> 棟方 志功 山恩女の柵 47.0×33.5 木版画
三岸 好太郎 F3 水彩
山下 新太郎 F5 油彩
佐藤 多持 F6 油彩
<彫刻> 関 頑亭 胎藏 高 104.0 木心乾漆

◆第1展示室

—新宿中村屋ゆかりの作家作品を中心として—
<彫刻> 荻原 守衛(礫山) 女 高 98.3 ブロンズ
中原 悌二郎 若きカフカス人 高 42.0 ブロンズ
高村 光太郎 手 高 37.0 ブロンズ
<絵画> 中村 彝 裸婦立像 M0 油彩
巖 P12 油彩
鶴田 吾郎 海(岩) 54.5×73.7 パステル
曾宮 一念 静物(洋梨) M8 油彩

—たましんコレクション代表作品—
<彫刻> 富樫 一 母子 高 47.0 ブロンズ
山崎 寛 みちしるべⅡ 高 112.0 木彫(樟)
中国・山東省 二尊仏(東魏時代磨崖仏) 高 46.5 石彫

—倉田三郎初公開作品 油彩多摩の風景—
<絵画> 網代の梅林 SM 油彩
小金井市東町の一角 SM 油彩
小平の街道 SM 油彩
武蔵野公園 F4 油彩
豊田 平山にて F4 油彩
武蔵野夏日 F4 油彩
浅間山の櫻 F4 油彩
小金井貫井南町初秋 F4 油彩
府中浅間山の一角 SM 油彩
小平霊園 SM 油彩
高安寺裏道 SM 油彩
二俣尾にて SM 油彩
武蔵野小景(学大構内) SM 油彩
青梅市在 根ヶ布にて SM 油彩
熊川神社 SM 油彩
小平警察大学校構内の桜 SM 油彩

◆第2展示室

近代美術の流れ —昭和の絵画 I—

<絵画>
中沢 弘光 車中の女(登別にて) F3 [昭和8年] 油彩
光明(エスキース) F2 [昭和2年] 油彩
武者小路 実篤 自画像 P6 [昭和2年] 油彩
石井 柏亭 川沿いの町 F4 [昭和3年] 油彩
前田 寛治 海 F2 [昭和4年] 油彩
荻須 高德 ルシアン F20 [昭和6年頃] 油彩
鳥海 青児 回教寺院のある広場 P10 [昭和5年] 油彩
浜辺の小屋 F8 [昭和10年] 油彩
長谷川 利行 木のある静物 F4 [昭和6年頃] 油彩
安井 曾太郎 裸婦 F12 [昭和5年頃] 油彩
熊岡 美彦 春の山(湯河原にて) F30 [昭和18年] 油彩
椿 貞雄 夏子正月晴着像 F5 [昭和7年] コンテ・水彩
山口 薫 ニースのカーニバル F60 [昭和6年] 油彩
椿 貞雄 花ノ図(牡丹) F30 [昭和14年] 油彩
須田 国太郎 薔薇 F10 [昭和17年頃] 油彩

<彫刻>
A. マイヨール トルソー
A. ロダン カレーの市民(第一試作品)

◆倉田三郎記念室

—倉田三郎初公開作品 旅の素描 日本を描く—

新潟 佐渡水津 17.1×25.0 コンテ・水彩
逆光佐渡水津 17.1×25.0 コンテ・水彩
福島 小名浜港 27.6×37.5 コンテ・水彩
小名浜にて 27.5×37.5 コンテ・水彩
茨城 土浦 水郷 18.8×29.3 ペン
牛久沼 初夏 28.7×37.5 コンテ
大洗海岸 25.0×35.7 コンテ・水彩
千葉 利根川沿 18.7×26.4 コンテ・水彩
銚子港 20.9×29.6 コンテ
東京 玉川上水 於桜堤 17.6×26.0 ペン・水彩
五日市にて 19.9×28.0 コンテ
神奈川 箱根道了権現にて 22.0×27.7 コンテ・水彩
山梨 鳥沢 17.0×11.4 鉛筆
長野 諏訪湖 22.0×27.8 コンテ・水彩
浅間山 28.0×37.0 コンテ・水彩
静岡 下田 須崎にて 24.7×33.3 コンテ・水彩
三重 伊勢志摩大王崎灯台 26.5×35.5 コンテ・水彩
愛媛 四国松山にて 22.0×28.4 インク・水彩
広島 因島 18.3×26.0 コンテ・水彩
山口 萩湾 18.3×26.1 コンテ・水彩